

2023年5月開催決定！参加クリエイター募集

## SICF24 第24回スパイラル・インディペンデント・クリエイターズ・フェスティバル

応募受付期間：2022年11月1日（火） - 2023年2月9日（木）

開催期間： A日程 2023年5月2日（火） - 4日（木・祝）

B日程 2023年5月5日（金・祝） - 7日（日）



スパイラルは、2023年5月2日（火） - 7日（日）に開催するアートフェスティバル「SICF24」の出展クリエイターを、2022年11月1日（火） - 2023年2月9日（木）に募集します。

SICF（スパイラル・インディペンデント・クリエイターズ・フェスティバル）は、スパイラルが若手作家の発掘・育成・支援を目的として2000年から開催している公募展形式のアートフェスティバルです。ブース出展形式の部門「EXHIBITION」と、生活に携わる分野のものづくりを対象とした部門「MARKET」の2部門で構成され、さまざまなジャンルのクリエイターが一堂に会し、作品展示やプレゼンテーションを行ないます。会期中はアートファンをはじめ、ギャラリストやキュレーター、コレクター、バイヤーなどクリエイティブ業界の関係者が訪れ、これまでに数多くの新しい才能が来場者との出会いを通じ活躍の場を拡げてきました。会期の最後には、来場者の投票によって決まるオーディエンス賞やもっとも作品を売上げたクリエイターに贈られるベストセラー賞をはじめ、各審査員賞、準グランプリ、グランプリを優秀作品に授与、作品発表の機会を提供します。EXHIBITION部門のグランプリアーティストには、スパイラルを象徴する空間「アトリウム」での個展（制作補助費50万）の機会を、MARKET部門のグランプリアーティストには、スパイラルエントランスでの個展（制作補助費30万）の機会をそれぞれ提供します。

開催に先立ち、既存の価値観にとらわれない意欲溢れるクリエイターを募集します。この機会にぜひご掲載を検討くださいますようお願いいたします。

ご掲載に関するお問い合わせは下記までご連絡ください。

スパイラル／株式会社ワコールアートセンター広報

浅野仁美、ソフィー・ルキャンズ

〒107-0062 東京都港区南青山5-6-23

E-mail [press@spiral.co.jp](mailto:press@spiral.co.jp) SPIRAL WEB <http://www.spiral.co.jp/>

## 応募要項・開催概要

## EXHIBITION 部門



これまでのべ 2325 組もの気鋭のクリエイターを紹介してきた「EXHIBITION」部門。絵画、イラストレーション、立体・インスタレーション、グラフィックデザイン、写真、映画・映像、メディアアート、エンジニアリング、パフォーマンスやそれら既存のジャンルにとらわれない作品を、幅 1,650 mm × 奥行き 1,650 mm × 高さ 2,400 mm のブースにて 3 日間、展示していただきます。

Photo: TADA (YUKAI)

**応募受付期間**

2022 年 11 月 1 日 (火) - 2023 年 2 月 9 日 (木)

【WEB 応募】応募フォームにて、2023 年 2 月 9 日 (木) 20:00 (日本時間) まで受付

【郵送応募】応募フォーム登録後、2023 年 2 月 9 日 (木) までに審査資料必着

**応募資格**

- ・国籍、年齢、作品ジャンル不問。
- ・会期中、会場に常駐できること。
- ・個人もしくはグループ。

**応募方法**

応募フォームに作家・作品情報などの必要事項を登録し、展示プランや過去の作品画像を SICF ウェブ上にアップロードするか、SICF 事務局にご郵送ください。

**審査結果**

審査結果は 2023 年 3 月上旬にメールにてご連絡いたします。また、出展者は SICF ウェブにて 3 月中旬に発表いたします。

**審査を通過した方は、SICF24 に出展いただきます。**

**会期**

A 日程 : 2023 年 5 月 2 日 (火) - 4 日 (木・祝) [50 組] 11:00-19:00

B 日程 : 2023 年 5 月 5 日 (金・祝) - 7 日 (日) [50 組] 11:00-19:00

※各日程の初日、5 月 2 日 (火) と 5 日 (金・祝) は 13:00 スタート。各日程の最終日、4 日 (木・祝) と 7 日 (日) は 18:00 クローズ。

設営／撤去日時は以下の通りです。

A 日程: 設営:2023 年 5 月 2 日 (火) 7:00-12:30／撤去: 4 日 (木・祝) 18:00 - 20:00

B 日程: 設営:2023 年 5 月 5 日 (金・祝) 7:00-12:30／撤去:7 日 (日) 18:00 - 20:00

**会場**

スパイラルホール（スパイラル 3F）  
〒107-0062 東京都港区南青山 5-6-23  
東京メトロ銀座線・千代田線・半蔵門線「表参道」駅 B1、B3 出口すぐ

**受賞者発表**

2023年5月7日（日）20:00（予定）

**出展料／3日間**

¥48,400（税込） [電源使用料] ¥11,000（税込） ※1500W まで  
※出展料は審査を通過後、参加決定の際にお振り込みいただきます。応募は無料です。  
※PCなどの電気機器をはじめ、作品自体に電源が必要な場合は上記の電源使用料がかかります。

**ブースサイズ**

スパイラルホールに 50 の展示ブースを設置します。  
幅 1,650 mm × 奥行き 1,650 mm × 高さ 2,400 mm 展示壁の色：白

**出展条件**

- ・スパイラルホール（スパイラル 3F）は入場料有料エリアです。
- ・作品を販売する場合は、価格の 15% の手数料を申し受けます。作品の発送につきましては各自でおこなっていただきます。

**顕彰****・グランプリ**

スパイラルを象徴する空間「アトリウム」での個展開催（制作補助費 50 万円）  
スパイラルウェブでの紹介

**・準グランプリ／各審査員賞／オーディエンス賞／デイリーアート賞**

SICF24 受賞者展への出展

**・ワコールスタディホール京都奨励賞**

ワコールスタディホール京都での個展開催

※デイリーアート賞は、日々の生活に取り入れやすいアート作品に贈られるスパイラルが選出する賞です。

**審査員**

金澤韻／キュレーター  
廣川玉枝／デザイナー  
山城大督／美術家・映像作家  
加藤育子／スパイラル キュレーター

※その他、審査員は決定次第随時、SICF ウェブでお知らせします。

**MARKET 部門**

暮らす、食べる、装うといった日々の生活そのものを、よりアーティスティックに演出するための工芸／クラフト、プロダクト、フードなどの作品を、指定の展示台と幅 1,500 mm×高さ 2,400 mm の壁面を組み合わせ、3日間展示・販売していただきます。

Photo: TADA (YUKAI)

**応募受付期間**

2022年11月1日（火）－2023年2月9日（木）

【WEB 応募】 応募フォームにて、2023年2月9日（木） 20:00（日本時間）まで受付

【郵送応募】 応募フォーム登録後、2023年2月9日（木）までに審査資料必着

**応募資格**

- ・ 国籍、年齢、作品ジャンル不問。
- ・ 会期中3日間、会場に常駐できること。
- ・ 個人もしくはグループ。ブランド名やショップ名での出展も可。
- ・ 作品を販売すること。

**応募方法**

応募フォームに作家・作品情報などの必要事項を登録し、展示プランや出展作品画像、過去作品画像を Web 上にアップロードするか、SICF 事務局にご郵送ください。

**審査結果**

審査結果は2023年3月上旬にメールにてご連絡いたします。また、出展者はSICF ウェブにて3月中旬に発表いたします。

**審査を通過した方は、SICF24 に出展いただきます。**

**会期**

A 日程：2023年5月2日（火）－4日（木・祝） 11:00-20:00

B 日程：2023年5月5日（金・祝）－7日（日） 11:00-20:00

※各日程 35 組を予定。ただし変更する場合があります。

設営／撤去日時は以下の通りです。

A 日程：設営:2023年5月2日（火）7:30-10:00／撤去: 4日（木・祝） 20:00 – 22:00

B 日程：設営:2023年5月5日（金・祝）7:30-10:00／撤去:7日（日）20:00 - 22:00

**会場**

スパイラルガーデン（スパイラル 1F）  
〒107-0062 東京都港区南青山 5-6-23  
東京メトロ銀座線・千代田線・半蔵門線「表参道」駅 B1、B3 出口すぐ

**出展料／3日間**

¥ 55,000（税込） [電源使用料] ¥5,500（税込） ※500W まで  
※出展料は審査を通過後、参加決定の際にお振り込みいただきます。応募は無料です。  
※PC などの電気機器をはじめ、作品自体に電源が必要な場合は上記の電源使用料がかかります。

**ブースサイズ**

展示台（カウンター）：  
【A】幅 1,500 mm × 奥行き 600 mm × 高さ 900 mm  
【B】幅 1,500 mm × 奥行き 600 mm × 高さ 700 mm  
※A, B どちらかを選択いただくことが可能です。  
展示壁：幅 1,500 mm × 高さ 2,400 mm  
展示台、展示壁の色：白

**出展条件**

- ・スパイラルガーデン（スパイラル 1F）は入場料無料エリアです。
- ・作品販売は会場内の集合レジにておこないます。価格の 20% の販売手数料を申し受けます。

**顕彰****・グランプリ**

スパイラルエントランスでの個展開催（制作補助費 30 万円）  
Spiral Online Store での作品販売  
スパイラルウェブでの紹介

**・準グランプリ／各審査員賞／ベストセールス賞**

スパイラルでの作品展示販売

**審査員**

小林恭+マナ／設計事務所 ima（イマ）、インテリアデザイナー  
鈴木啓太／PRODUCT DESIGN CENTER 代表、デザイナー、クリエイティブディレクター  
西村直子／スパイラル 販売部 商品課長 統括バイヤー  
※その他、審査員は決定次第随時、SICF ウェブでお知らせします。

お問い合わせ SICF 事務局 03-3498-1171（スパイラル代表）  
応募フォーム <https://www.sicf.jp/entry/>  
主催：株式会社ワコールアートセンター 企画制作：スパイラル  
協力：CLIP、株式会社ステージフォー グラフィックデザイン：WALTZ. LLC

## 審査員コメント

## EXHIBITION 部門

**金澤韻／キュレーター**

“クリエイター”を対象とした SICF は、“クリエイション”の考え方が広くて柔軟で、才能を吸い上げる高いポテンシャルのあるアートフェスティバルです。美術や工芸、ファッションやデザインなどにある、昔なじみの評価軸のことはいったん脇において、「私はこれが好き！」という思い全開で作ってほしい。そういう作品が見たいです。いつでも、自分がワクワクする方向で！会場でお会いできるのを楽しみにしています。

**プロフィール**

公立美術館勤務後、2013 年よりインディペンデント・キュレーターとして活動。メディアアート、漫画、地域とアート、障害とアートなど既存の美術の枠を超える領域を扱い、時代・社会と共に変容する人々の認識を捉えようとする企画を国内外で行う。株式会社コダマシーン 共同代表。京都芸術大学客員教授。現代美術オンラインイベント JP 共同主宰。

**廣川玉枝／デザイナー**

美しい心や美しいものは、水面に浮かぶ波紋のように、時代を超え人々に響きを与える力があります。芸術とは、様々な可能性を導き、新たな未来を創造する装置です。過ぎ去りし過去は変えられませんが、これから起こる未来は皆さんの手で如何様にも創造することができます。苦難に立たされた時代においても、皆さんの豊かな想像力で生み出された、人の心に一筋の光をもたらすような、心躍る作品に出会える事を楽しみにしています。

**プロフィール**

2006 年「SOMA DESIGN」を設立。同時にブランド「SOMARTA」を立ち上げ東京コレクションに参加。第 25 回毎日ファッション大賞新人賞・資生堂奨励賞受賞。単独個展「廣川玉枝展 身体の系譜」の他 Canon[NEOREAL]展／TOYOTA [iQ×SOMARTA MICROCOSMOS]展／YAMAHA MOTOR DESIGN [02Gen-Taurus]など企業コラボレーション作品を多数手がける。2017 年 SOMARTA のシグニチャーアイテム“Skin Series”が MoMA に収蔵され話題を呼ぶ。2018 年 WIRED Audi INNOVATION AWARD を受賞。2021 年大分県別府市で開催される芸術祭「in BEPPU」にアーティストとして招聘され、同年 12 月「廣川玉枝 in BEPPU」にて市民とともに作り上げる新たな祭を発表。同年、開催された東京オリンピックの表彰台ジャケットをアシックスと共同開発した。

**山城大督／美術家・映像作家**

SICF は表現の場であり出会いの場です。2019 年の SICF20「PLAY」部門で審査員を務め、4 年ぶりに SICF「EXHIBITION」部門に関わることになりました。公募展という枠組みだからこそ生まれる独特な興奮と祝祭性がスパイラル全体に満ちたあの時のことをはっきりと思い出します。表現することへの喜びと苦悩と葛藤、そして出会うことへの発展と混沌と希望を全身で感じることができます。SICF で会いましょう。

**プロフィール**

映像の時間概念を空間やプロジェクトへ応用し、その場でしか体験できない《時間》を作品として展開する。2006 年よりアーティスト・コレクティブ「Nadegata Instant Party」を結成し、全国各地で作品を発表。また、山口情報芸術センター [YCAM] にてエディターとして、オリジナルワークショップの開発・実施や、教育普及プログラムを多数プロデュース。京都芸術大学専任講師。第 23 回文化庁メディア芸術祭審査委員会推薦作品受賞。

**加藤育子／スパイラル キュレーター**

SICF は、100 組のクリエイターによる発表の場であり、来場者・審査員との出会いの場です。例年、全ての応募資料に目を通していますが、SICF でのプレゼンテーションまでに作品がぐっと成長する方、会期中のやりとりを通じて気づきを得る方、受賞され、1 年後の展示で更に飛躍する方など、それぞれのステップで皆さんの表現が進化していく様子に嬉しい驚きを感じています。

スパイラルにとっても、SICF は新たな道が広がる、はじまりの場。今年もフレッシュな才能に出会えることを楽しみにしています。

**プロフィール**

東京大学大学院人文社会系研究科修士課程修了後、スパイラル／株式会社ワコールアートセンター入社。ギャラリー担当ならびに同チーフ、マネージャー等を経て、現職。現代美術を中心とする展覧会の企画制作業務をベースに、館内の新規プログラム開発なども担当。担当した主な展覧会に「小金沢健人展『煙のゆくえ』」(2016 年)、「Rhizomatiks 10」(2017 年)、Ascending Art Annual シリーズ「すがたかたち『らしさ』とわたしの想像力」(2017 年)、「まつり、まつる」(2018 年)、「うたう命、うねる心」(2019 年) など。

## MARKET 部門



Photo: tetsuya miura

**小林恭+マナ/設計事務所 ima (イマ)、インテリアデザイナー**

仕事柄多くの場所に出向き、多くの作品に出会う機会があります。そこで思うのはモノが溢れる時代でもまだまだ新鮮に感じる作品は存在するという事です。好きなことを追求し、世の中が楽しくなるような作品に出会えることを楽しみにしています。

**プロフィール**

小林恭と小林マナによるデザインユニット。1998年の活動開始以来、数多くの商業空間のインテリアデザインや建築設計を手がける。パツと心が華やぐカラフルでハッピーな空気感と、収納や動線など機能性をたくみに織り交ぜたバランス感覚は、個人宅や施設などにも応用。ブランドらしさ、その人らしさを活かした空間づくりに定評がある。代表作に〈marimekko〉〈IL BISONTE〉〈「+S」Spiral Market 大阪タカシマヤ、横浜赤レンガ倉庫〉など国内外の商業空間のインテリアや建築設計を数多く手がける。



Photo: Yusuke Abe

**鈴木啓太/PRODUCT DESIGN CENTER 代表、デザイナー、クリエイティブディレクター**

美術大学在籍中から多くの人にデザインを見てもらう為の活動を始め、これまで20年間続けてきました。その中からヒット商品が生まれたり、様々な人や機会との出会いがあり、活動の幅が広がっていきました。100/100人に好かれなくても、100人の中に1人、あなたの作品が心から好きだと思ってくれる人と出会えれば良いんだと思います。それが世界に広がると、とてつもない数になります。発表の場は緊張して構えてしまいがちですが、自分らしく、新しい出会いを心から楽しんでください。

**プロフィール**

古美術収集家の祖父の影響で、幼少より人が織りなす文化や歴史に興味を持つ。日用品から電車車両などの公共プロジェクト、また伝統工芸や素材開発まで幅広い分野で活躍。美意識と機能性を融合させ、100年後にも残るような意味のあるデザインを目指し、国内外の企業やブランド、公共事業者とともにプロジェクトを手掛けている。

**西村直子/スパイラル 販売部 商品課長 統括バイヤー**

2021年に新設されたMARKET部門、今回で3回目を迎えます。毎回さまざまなものづくりの背景を持つ方々との出会うことができ、私自身もたくさん刺激を頂きました。スパイラルという環境で、みなさんの思いが詰まった作品は、どんな光を放ちどのような方に届くのか。MARKET部門において大事にさせて頂くことは自分が手がけた作品が、だれかの日々の生活をつくり彩っていく、その喜びと覚悟を持っているか、ということなのかなと感じています。日々の制作の答え合わせの場としても、ぜひSICFをご活用ください。

**PROFILE**

アパレルメーカー、インテリアショップ勤務を経て、2004年株式会社ワコールアートセンター入社。スパイラルマーケットのテーブルウェアのバイヤー、全店舗を統括するチーフバイヤーを経て、2021年より現職。ヨーロッパを中心とした海外バイイングのほか、日本の産地と協業しオリジナル商品を企画開発するなどスパイラルマーケットの主要なMD業務に携わる。若手作家対象のものづくりについての講義を行なうなどのクリエイター支援活動にも従事。主な企画に、ものづくりにスポットをあてた展覧会「つくりて×えがきて=プロダクトの生まれかた展」(2012年)。

(ご参考) SICF23 受賞者

2022年5月に開催した SICF23 の受賞者 17 名の作品をご覧ください。

URL : <https://www.sicf.jp/archives/sicf23/winnerslist/>

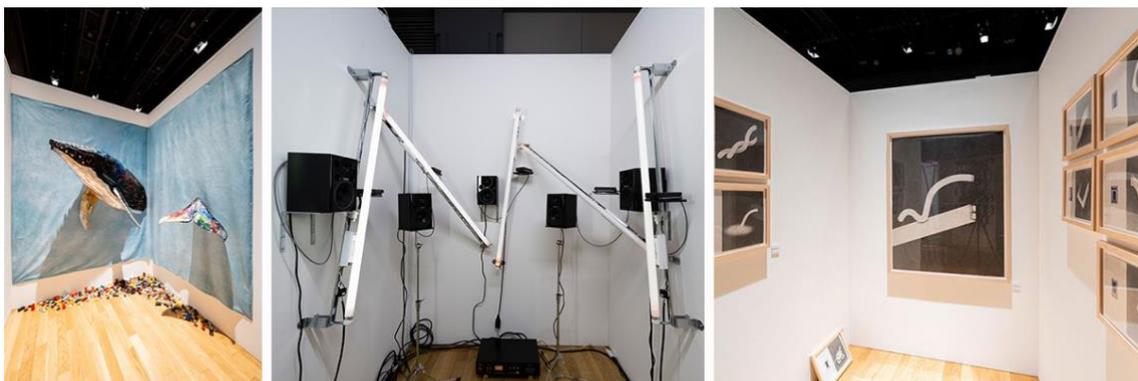
**EXHIBITION 部門**



グランプリ：みようじなまえ

準グランプリ：鍛冶瑞子

準グランプリ：山本アンディ 彩果



荒木夏実賞：アレトコレ ココ

大巻伸嗣賞：上野悠河

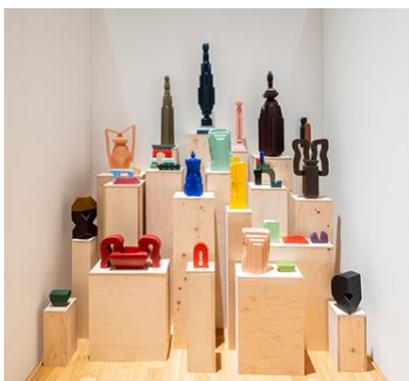
鈴野浩一賞：ばばゆうた



廣川玉枝賞：浜崎真帆

スパイラル奨励賞：櫻井隆平

ワコールスタディホール京都奨励賞：黒山真央



デイリーアート賞：大越智哉



オーディエンス賞：君とバラ色の人生ズ

MARKET 部門



グランプリ：Leo Koda



川渕恵理子賞：ASAZU HITOMI



鈴木マサル賞：ninnpin nibi



林口砂里賞：石橋陽子



ベストセールズ賞：ikuellé



オーディエンス賞：藤原未遊

Photo: TADA (YUKAI)